

幸世の歌



1月23日枝幸町に今季初の流氷が接岸した。昨年よりも1か月程度早い接岸となった。(写真は1月26日農協から見た流氷)

JA宗谷南

2017NEN
2GATUGOU
～SEASON54～

平成29年新年交礼会



1月6日、ホテルニュー幸林にて役員総勢81名が出席し、JA宗谷南新年交礼会が行われました。

開会の挨拶で向井地組合長は、アメリカ大統領のトランプ氏がTPP離脱表明をし、今後農業情勢は全くの不透明な状況にあるが、当農協としては、先を読んで行動していかなければならない。常に役員が危機管理を共有しながら、職務に当たって農協運営を行って欲しいと挨拶しました。

その後、新たに成人となった酪農生産部乳牛改良課 木村大地「さんと経済部生産資材課 藤原魁晟」さんにお祝いの品が贈呈され、お二人より 成人を迎え今まで以上に責任を持って精一杯職務に当たりたい。」と抱負を述べました。

また、枝幸町で新規就農を目指し昨年11月より酪農研修生として実習中の川上夫妻の紹介がありました。

川上夫妻は 酪農経営を夢見て興部町より枝幸町へ移住しました。研修期間を経て就農できるよう2人を合わせて頑張ります。」と決意を新たにしました。高橋代表監事の乾杯の発声により、宴会へと移り、余興を交えながら、将来の枝幸町農業などについて語り合い、有意義な時間を過ごして、最後は下山理事の閉会の挨拶で締めくくりました。



新規就農を目指し実習中の、川上雅弘さんと妻の沙織さん



新成人となった
左：藤原魁晟さん
右：木村大地さん

新規就農しました。



平成28年11月より、組合員皆様の仲間となりました、新規就農者をご紹介します。

重松良平です。昨年歌登東歌登へ新規就農することが出来ました。現在40頭を搾乳しています。また、私には妻と3歳と1歳になる娘がいる、4人家族です。

地域に根差した酪農家を目指し精進してまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

組合員資格確認のお願い

宗谷南農業協同組合

当JA定款規定により、組合員加入申込時の提出書類事項に変更があった場合や、組合員資格に変動等があった場合は、その旨を届けてもらうことになっています。

つきましては、組合員資格・氏名・住所・電話番号等の届出事項に変更・修正があった場合は、当JA本・支所窓口へお申し出いただきますようお願い致します。

【当組合の組合員資格】

1 正組合員資格

- (1) 5ヘクタール以上の土地を耕作する農業を営む個人であって、その住所又はその経営に係る土地若しくは施設がこの組合の地区内にあるもの
- (2) 1年のうち150日以上農業に従事する個人であって、その住所又は、その従事する農業に係る土地又は施設がこの組合の地区内にあるもの
- (3) 農業を営む法人（その常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く。）であって、その事務所又はその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの

2 准組合員資格

- (1) この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められるもの
- (2) この組合から事業に係る物資の供給又は役務の提供を継続して受けているこの組合の地区内に勤務地を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの
- (3) この組合から事業に係る物資の供給又は役務の提供を継続して受けているこの組合の地区外に住所を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの
- (4) 農事組合法人等この組合の地区内に住所を有する者が主たる構成員となっている団体で協同組織のもとに当該構成員の共同の利益を増進することを目的とするものその他この組合又はこの組合の地区内に住所を有する者が主たる構成員又は出資者となっている団体であって、この組合の施設を利用することが適当であると認められるもの

※ 当組合の目的地区は、北海道枝幸郡枝幸町一円の区域とする。

女性部

味噌作り

1月23日担い手センター研修室にて、JA宗谷南女性部生活改善グループによる味噌作りが和気あいあいとした中行われました。

40kgの大豆と50kgの米麴等を用いておよそ200kgの味噌を仕込みました。

約2年ほど寝かした後、各家庭でおいしく頂きます。



青年部食育活動

1月27日音標保育所で、青年部による食育の為の紙芝居が行われました。紙芝居は「みんなのミルクジャパン」という題名で、生乳生産を通じて食の大切さを伝えました。

盟友、森次さんの演技力もあり、子供たちは真剣な眼差しで紙芝居の世界に引き込まれていました。

紙芝居終了後は、みるきいちちゃんより牛乳等のプレゼントもあり子供たちは凄く喜んでくれた様子で、食育の大切さを実感しました。これからも子供たちが牛乳を沢山飲んでくれるよう継続して、活動を続けていきます。



女性部新年交流会

青年部新年交流会



寺前参事の
一本締めでしめくりました



普及センター
高橋主査

1月31日にJA宗谷南女性部の新年交流会が行われました。今年度は、部員22名が集まり、来賓には、普及センターより高橋主査、JA宗谷南から寺前参事を迎え、来賓を代表いたしまして、高橋主査より、女性のこれからの活躍などを話して頂きました。

恒例のビンゴゲームを開催し、景品の中身は空けるまでのお楽しみという事で大いに盛り上がりました。



若山営農部長

1月30日にJA宗谷南青年部の新年交流会が行われました。今年度は、盟友10人が集まり、若山営農部長により、近年の農業情勢などを話して頂きました。

新年会では、地域情勢や、農業情勢を語り合うなど、大いに盛り上がりました。

祝 新小学生1年生 ご入学おめでとうございます



乙忠部 玉村牧場
たまむら ゆうと
玉村 悠翔(父:勇司)

悠翔くんは、とにかく元気一杯の男の子で、少し落ち着きが無いところがあるが、勉強にスポーツと色々頑張っ小学学校生活を送ってくれば安心ですとお父さんは話してくれました。



風烈布 山下牧場
やました みえ
山下 美慧(父:豊)

美慧ちゃんは4人姉妹の末っ子のせいか、姉妹の中でも頑固で自由気ままな様子、今からランドセルを背負って入学が楽しみなようです。お父さんは、元気に登校してくればそれが一番と話してくれました。



音標 今牧場
こん あゆむ
今 渉夢(父:尚春)

渉夢くんは、一年生になったら、ダンスや音楽を頑張りたいと教えてくれました。しかしお母さんとしては勉強、特に国語に力を入れてほしいようです。



歌登大奮 石田牧場
いしだ まさみち
石田 正道(父:秀樹)

4月から歌登小学校へ入学する正道君は、明るくわんぱくな男の子。小学校に入ったら友達といっぱい遊びたいと言っていました。あと、給食が楽しみと答えてくれました。



歌登上徳志別 筒井牧場
つつい ちあき
筒井 千晶(父:正道)

千晶ちゃんは、元気いっぱいな女の子。歌登小学校に入って楽しみなことは、お友達にあったり、お兄ちゃんお姉ちゃんたちと仲良くなりたいと明るく答えてくれました。



JA宗谷南 営農部 営農課
むらた せんご
村田 閃冴(父:太)

4月から枝幸小学校へ通う閃冴くんは、3人兄弟の末っ子で少し甘えん坊なところがあり、勉強もあまり好きではない様子。お父さんとしては、もう少し勉強に興味を持ってもらいたいみたいです。

合同結婚祝賀会

2月11日、青年部及び4Hクラブ主催による結婚祝賀会がグリーンパークホテルで行われました。

昨年結婚された関口さん、真壁さん、佐藤さん夫婦3組を祝うべく若い世代を中心に、およそ50名が駆けつけ幸せいっぱい3組を祝福しました。

来賓には、農協より向井地組合長と普及センターからは、高橋主査、金子普及員が出席し、若い世代が「一様に介したということ、和氣あいあいと祝賀会を楽しみました。

ご結婚おめでとう



2月19日、「えさし流水フェスタ2017」が枝幸保育所前の特設会場にて開催されました。

昨年は、吹雪のため中止でしたが、今年は、弱風で寒い中の開催となりましたが、多くの来場者で賑わいました。

JA宗谷南青年部の活動で、牛乳・乳製品の無料配布を行い、青年部・4Hクラブの部員が一つ一つ手渡して丁寧に配布し、すぐ終了するほどの人気でした。

また、雪像コンテストでは多くの出展の中から選ばれた優勝作品は、郵便局制作の「トトロ」でした。

参加して頂いた部員の皆様、ご苦労さまでした。来年も多くの方の参加を予定していますので、皆様方のご支援、ご協力をお願い致します。

えさし流水フェスタ2017



雪像コンテスト優賞作品の「トトロ」



丁寧に手渡して配っていました。

J Aグループ通信

J Aグループの連合会・中央会の活動内容を紹介いたします。
 J A北海道大会決議事項の実践やその時々々のトピックスなど、組合員の皆様にご伝えます。

J A北海道中央会

平成28年12月に、11月の「農協改革」を巡る一連の経過について、「クミカン制度」を中心に整理した組合員向け資料「ここだけは知っておきたい『農協改革』」クミカン制度は維持されました」を作成しました。

本資料は農協に改革を迫る議論の背景や、存続が決まったものの一時は廃止が提言された「クミカン制度」の重要性を、対話形式で表現しております。



閲覧はこちら↑

J A北海道信連

J Aバンクを多くの人に知ってもらうため、昨年11月に札幌駅前地下歩行空間でPRイベントを行いました。

「ドローン貯金キャンペーン」の宣伝や、ちよリスによる「旗揚げゲーム」、コンサドーレの堀米選手・福森選手のトークショー、両選手サイン入りJ Aバンクグッズの当たる「じゃんけん大会」を実施しました。J Aさっぽろの「ローン相談コーナー」も設置し、J Aバンクを広くPRできました。



J A共済連北海道

住宅等の建物修理で、共済（保険）請求を悪用したトラブルが全国で多発、消費者相談センター等へ相談が増えていますので十分にご注意ください。

不正修理業者が自然災害事故を装い、共済金（保険金）が出るので自己負担無しで修理ができる」という内容で高額な見積り金額の契約を交わし、解約すると高額な違約金を請求されることがあります。トラブル防止のためには、建物関係の事故が発生した場合、まずご加入先のJ Aへお問合せ下さい。

ホクレン



ホクレンホームページ



登録はこちら↑

LINE@等を活用した生産者向け情報発信サービス「ホクレンインフォメーション」は、生産者の皆様に向けたイベントや新商品情報、生産資材 飼料や農薬等）価格、乳価等の営農情報をタイムリーに発信しています。

今後は市況情報やAコープのキャンペーン情報の発信も予定。生産者の皆様に役立つ情報を発信して参ります。お手持ちのスマートフォンやPC
<http://hokuren-news.jp/> からJ A登録ください。

J A北海道厚生連

旭川厚生病院で「土曜ドック」を！

旭川厚生病院では、男性の方を対象として、隔週土曜日に人間ドックを実施しています。午前中に全ての検査が終了し、検査結果は受診日から1週間ほどお届けします。前立腺がんや肺ドックなどのオプション検査も可能です。随時予約を受け付けておりますのでお電話でお問い合わせください。

※完全予約制

(TEL)0166-33-7171 (内) 2146・2198



ここだけは知っておきたい『農協改革』

～クミカン制度は維持されました～

平成28年11月11日に、政府の「規制改革推進会議・農業ワーキング・グループ（以下、WG）」から「農協改革」への意見が発表され、大きく報道されました。

「農協改革」を巡る一連の動きについて、組合員の皆さんに関係の深い「クミカン制度」を中心に整理しましたので、ご覧ください。



テレビや新聞で連日、「農協改革」の報道がされていたけど、2年前にも同じような議論を受けてJ Aは自己改革を実践中だね。民間団体のJ Aにここまでするまで改革を押し付けて来る、規制改革推進会議の農業WGってどんな組織で、ねらいはどこにあるんだろう？

規制改革推進会議は総理大臣のアドバイザー的な機関で、議論した内容を総理大臣に見せる組織よ。農業WGは「農業の成長産業化」を目的に農業関係の規制をテーマに話し合いをしているわ。

背景には、J Aから信用・共済・購買などを分離させてシェア拡大をねらう「グローバル企業」と、「在日米商工会議所」のそれぞれの思惑があるのよ。



先生



農林中金と全農が株式会社になったら、買収して日本の市場に参入しよう！ J A解体への第一歩として、J Aの信用事業は農林中金に任せるべきだ！



グローバル企業



ねらいはJ Aを解体して銀行や大企業、外国企業の参入を促すことにあるんだね。農業の成長産業化と謳うけど、利用者の組合員や地域の人たちが置き去りになって、誰のための改革なんだろうね。

生徒

—昨年、子牛致死をもたらす新たなハプロタイプが発見されました。
このハプロタイプは、ホルスタイン種コレステロール代謝異常に関わるもので、HCDと呼ばれています。子牛の段階で慢性下痢を患い、他の病気を頻発するなどして、生後早期に死亡します。ハプロタイプとは、染色体上のDNA配列の組み合わせのことで、後代に遺伝するものです。

◆保因種雄牛とその起源…

昨年、HCDの原因遺伝子が発見され、遺伝子型検査が可能となり、検査の結果 セプテンバー ストーム、タイタニック、ゴールドウイン、ミスターバーズ、アレキサンダー、ウインドブルックなど重要な種雄牛がHCD保因牛であることが判明しています。血統分析の結果、保因牛の起源はカナダのモーリン ストーム ETまで遡ることが分かっています。

国内のHCD保因種雄牛は、ゴールドドリーム、スパークリング、レガリア、バルストRED、ヴォイス、アシックス、ラック、プレジャーなど、選定に入っているものが多数含まれています。

◆国内の対応…

家畜人工授精事業体協議会に参加する3社(家畜改良事業団、ジェネティクス北海道、十勝人工授精所)は、

- ①保因種雄牛の配布を中止すること
- ②後代検定済み種雄牛として選抜しないこと
- ③今後保因種雄牛を後代検定に参加させないこと

以上3項目の対応を取るとしています。

これらHCD保因種雄牛の娘牛は50%の確率でHCDを受け継いで保因しており、これに保因種雄牛を掛け合わせると、12.5%の確率で発症する恐れがあります。

ただし、この遺伝疾患は劣勢遺伝であるため、たとえ保因していたとしても発症はしません。今後、保因種雄牛を交配しなければ発症を抑えることができます。

当授精所では現在、HCD保有種雄牛であるバルストREDを選定で使用してますが、上記に挙げたようにHCD保因種雄牛の娘牛に使用しない限りは大丈夫です。

もし、不安なことや分からないことがありましたら、授精師にお尋ね下さい。

編集
委員

浦高森滝川野村
谷本川口合澤田

正等忠直直隼太
憲 幸也樹希

